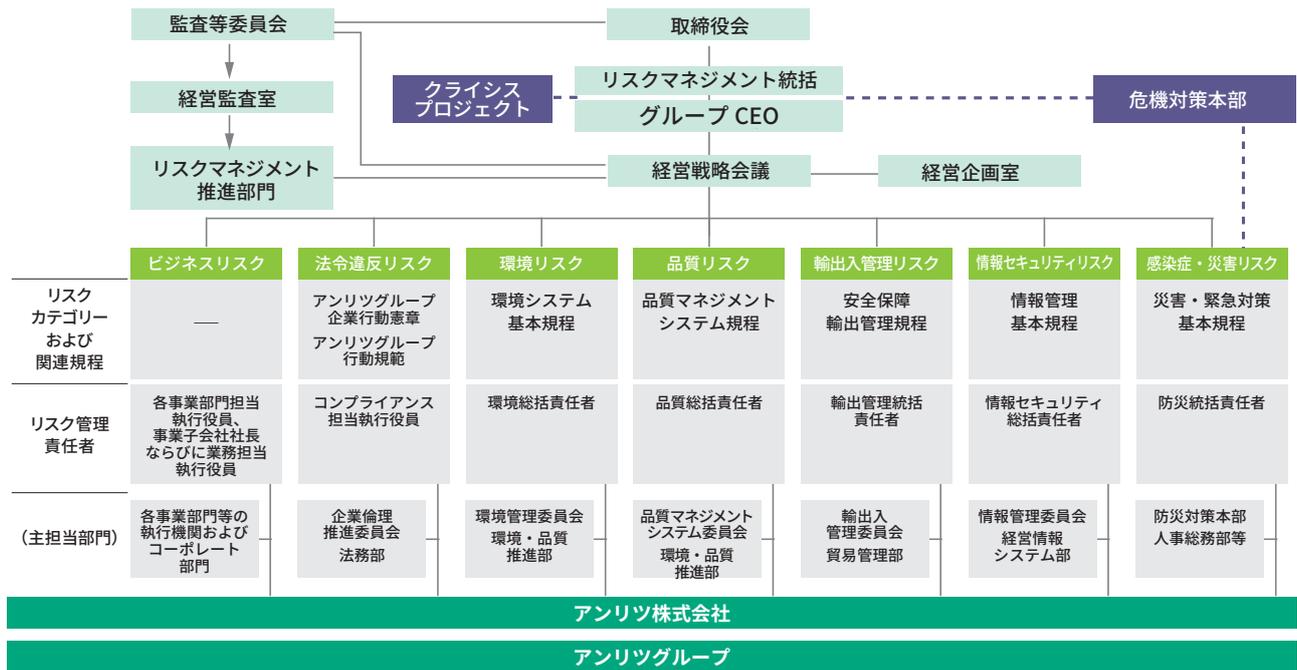


リスクマネジメント

アンリツグループは、リスクを適切に管理することは、企業価値を継続的に高め、社会的責任を果たすために、極めて重要な経営課題であると認識しており、リスクマネジメント体制を整備しています。また、企業価値を維持、増大し、企業の社会的責任を果たし、アンリツグループの持続的発展を図るため、経営者はもとより、全社員がリスク感性を向上させ、全員参加により、リスクマネジメントを推進する取り組みに注力しています。

II リスクマネジメント体制図



II 想定されるリスクと対応

| 主要リスク項目 | 想定されるリスク | 対応 |
|---------------------------|--|---|
| ① 経営の意思決定と業務の執行に係るビジネスリスク | <ul style="list-style-type: none"> アンリツグループの技術・マーケティング戦略に関するリスク 市場の変動に関するリスク 戦略投資に関するリスク 海外事業展開に関するリスク 製品の供給に関するリスク | <ul style="list-style-type: none"> 顧客ニーズの把握、開発の推進 オープンイノベーションの活用 事前の事業計画の検証やデューデリジェンスの実施による投資判断。投資後のPMI (Post Merger Integration) 計画の策定および実行。事業環境の変化に応じた追加施策の実行 資材調達基本方針の遵守。サプライヤーの複数化・地域的分散。長期契約の活用などによる調達価格の安定化 為替変動に連動した最適調達・生産分担の構築、通貨ごとの輸出入バランス化など、為替変動に左右されない体質の構築 国籍・性別・新卒・中途にこだわらない多様な人材の積極的な採用、社内人材の育成強化、多様な人材に対応した労務環境の整備 |
| ② 法令違反リスク | <ul style="list-style-type: none"> 海外事業展開に関するリスク コンプライアンスに関するリスク 訴訟に関するリスク | <ul style="list-style-type: none"> 行動指針としての「アンリツグループ行動規範」の制定 教育啓発活動を随時実施 海外に対しては、各社のコンプライアンス責任者と連携して、グローバルな推進体制を構築 |
| ③ 環境リスク | <ul style="list-style-type: none"> 環境問題に関するリスク | <ul style="list-style-type: none"> 国際基準の遵守に加え、より厳しい自主管理基準の設定 市場動向、顧客ニーズの把握 徹底した省エネルギーの実践、老朽化した設備や建屋の更新によるエネルギー効率化、再生可能エネルギーの積極的な導入 |
| ④ 製品・サービスの品質リスク | <ul style="list-style-type: none"> 製品の品質に関するリスク | <ul style="list-style-type: none"> 品質マネジメントシステム、PDCAの徹底 |
| ⑤ 輸出入管理リスク | <ul style="list-style-type: none"> 海外事業展開に関するリスク | <ul style="list-style-type: none"> 法遵守の徹底、教育研修の実施 |
| ⑥ 情報セキュリティリスク | <ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティに関するリスク | <ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティシステムの強化、秘密保持の徹底、外部からのアクセス制限、社内規定の整備や教育研修の実施 |
| ⑦ 感染症・災害リスク | <ul style="list-style-type: none"> 製品の供給に関するリスク 感染症の蔓延に関するリスク 災害等に関するリスク | <ul style="list-style-type: none"> 戦略的な部品在庫の確保 状況を速やかに把握する仕組みの構築 各部門におけるBCP (Business Continuity Plan) の作成 |

*詳細は有価証券報告書を参照ください。